

帯農学校通信

令和8年7月22日
第4号

北海道帯広農業高等学校 Tel 0155-48-3051 Fax 0155-48-3052 URL: <http://www.obino.hokkaido-c.ed.jp>

校長室から



本日が夏季休業前の全校集会となり、前期のおおよそ3分の2を終えたことになりましたが、4月からの本校の取組を振り返ってみたいと思います。

今年度は、本校のアンテナショップ「あぐりす」等での販売実習の他に、「連携」をキーワードとして様々な特色ある教育活動を推進しております。例年行っている農業クラブが主体となっているすこやか農園や酪農科学科の酪農教育ファームなどの交流学习に加え、農業科学科・酪農科学科の新規就農プログラム研究開発の授業など、各科で大学、企業、農家の方々と連携した取組も行いました。夏休みには、酪農科学科の国内委託実習、食品科学科のデュアル派遣実習を実施します。

これらの取組は、生徒にとりましては、学校の先生や生徒と違う職業人と接する貴重な体験の機会であり、今後も充実を図っていききたいと思います。

それでは、明日から夏休みになりますが、健康管理には十分留意して、有意義に過ごしてくれることを期待しています。

北海道帯広農業高等学校長 佐藤 裕二

7月のトピックス



第76回 帯農祭を開催しました！

7月3日（金）より2日間にわたり、第76回帯農祭を開催しました。初日は体育館にてクラスステージが行われ、バンド演奏、ダンスパフォーマンス、動画上映など、各クラスが趣向を凝らした15分間のステージを披露しました。会場は終始大きな盛り上がりを見せ、生徒たちの創意工夫が光る発表となりました。

夕方からは中夜祭が行われ、有志によるステージ発表で会場の熱気はさらに高まりました。最後には花火が打ち上げられ、生徒達の歓声に包まれながら1日目を締めくくりました。

翌4日（土）は一般公開日として、模擬店、生産物販売、学科展示を実施しました。模擬店ではP.T.A名物の豚丼をはじめ焼きそば、焼き鳥、削りいちごなど多彩なメニューが並び、来場者の皆さまに大変好評でした。学科展示では、各学科が取り組むプロジェクト活動や学習成果を紹介し、本校の教育活動への理解を深めていただく機会となりました。

快晴のもと、多くの地域の皆さまにご来校いただき、帯農祭は大いに賑わいました。ご来校いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



令和8年度「めざせ！北の“新”農業人 雇用就農マッチング交流会」(農業科学科・酪農科学科)

7月9日（木）、農業科学科・酪農科学科の全学年を対象に、帯広畜産大学にて「北の“新”農業人雇用就農マッチング交流会」を開催しました。本交流会は、新規就農プログラムの一環として4年目を迎え、全国から農業関連企業や生産者の皆様にご参加いただきました。

企業と生徒が直接向き合うこの場は、互いの思いを確かめ合う「真剣勝負」の時間となりました。企業側は生徒の姿勢や意欲を見極め、生徒は企業の理念や取り組みを知ること、自分が目指す農業の姿をより具体的に描く機会となりました。

生徒たちは、農業の現状や求められる人材像を直接伺うことで、農業という職業への理解を深めました。普段の授業では得られないリアルな話を聞き、進路を考える上で大きな刺激となったようです。

「農業がより身近に感じられた」「将来像を考えるヒントになった」といった声も寄せられ、進路選択に向けた有意義な学びの場となりました。

本校は今後も産業界との連携を進め、生徒が地域の農業を支える人材として成長できるよう支援してまいります。



8月の主な行事予定



3日（月）～5日（水） 小型車両系建設機械講習会
6日（木）～7日（金） 全道技術競技大会（旭川農業）
12日（水）～14日（金） 学校閉庁日
19日（水）～21日（金） 全道実績発表大会
21日（金）～22日（土） 十勝総合畜産共進会（乳用牛の部）
～8月23日（日） 夏季休業、開寮、C科Ⅱ期生入寮
24日（月） 全校集会、教育相談週間、身だしなみ教育、育成寮C科Ⅱ期生入寮式

25日（火） 2・3年A科カルビー連携事業
26日（水）～27日（木） 全道意見発表大会
27日（木） インターンシップ事後学習
28日（金） 農工定期戦、あぐりす
28日（金）～29日（土） 北海道肉用牛共進会
29日（土） 1年D科農事見学
31日（月） 2G・3D雪印チーズセミナー、A科GAP審査